

電力

## 離線測定を目的とした紫外線の波長変換ユニットの開発

早坂高雅 清水政利

近年、走行試験や専用車両を用いた検査は、夜間の保守作業に影響を及ぼさないようにするために、昼間の時間帯に行われるようになってきた。そのため、離線アークの測定も太陽光の影響を受けにくい、紫外線を検出する手法が求められている。そこで筆者らは、従来の可視光線を検出する離線アーク測定装置で、離線アーク光に含まれる紫外線を検出することができるように、受光部に取付ける波長変換ユニットを開発した(図)。

本論文では、主として波長変換ユニットの構造や離線アーク測定装置の特性に関する実験結果を述べる。また、この測定装置にさらに改良を加え、小型化、低廉化した離線測定装置(UV離線測定装置)の開発状況も一部紹介する。

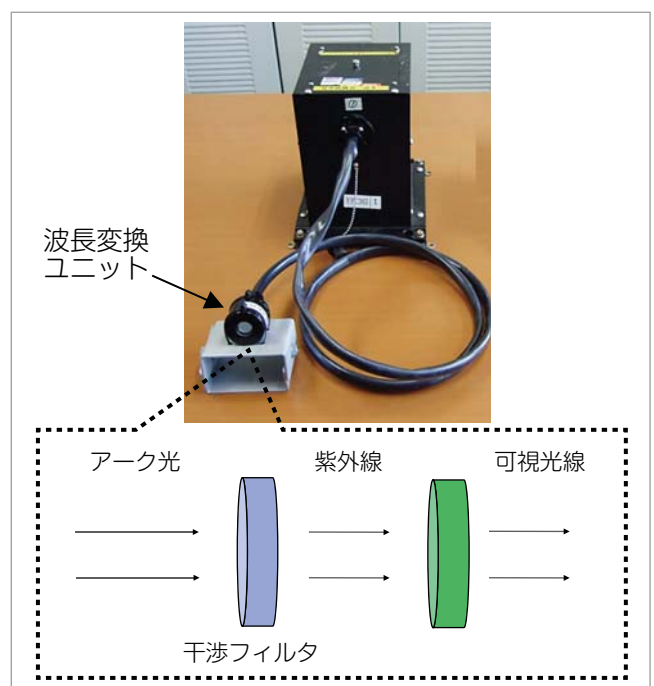


図 波長変換ユニットと波長の変換方法